

いしづくよ球磨

No. 92

令和2年10月

火災・救急・救助は**119**ばん

携帯電話からも、局番なしの**119**ばん

※休日当番医の問い合わせは、**42-3181**番へ！

災害の問い合わせは、**42-3000**番へ！



総務課 **42-3191**・予防課 **42-3184**
警防課 **42-3183**・消防課 **42-3189**
通信指令課 **42-3181**



◆ 発行 ◆

上球磨消防組合

代 表 TEL 42-3181

東分署 TEL 47-8119

<https://www.kmkm119.jp/>



令和2年7月豪雨により冠水した道路（あさぎり町須恵）

7月3日（金）夜から4日朝にかけて熊本県南部に猛烈な雨が降り、4日4時50分に「大雨特別警報」が発表されました。管内においても道路の冠水、住宅への浸水、がけ崩れ等の被害が発生しました。



- 令和2年7月豪雨
- 外国語翻訳アプリを導入
- 安全な登山を行うために
- 新任消防士紹介

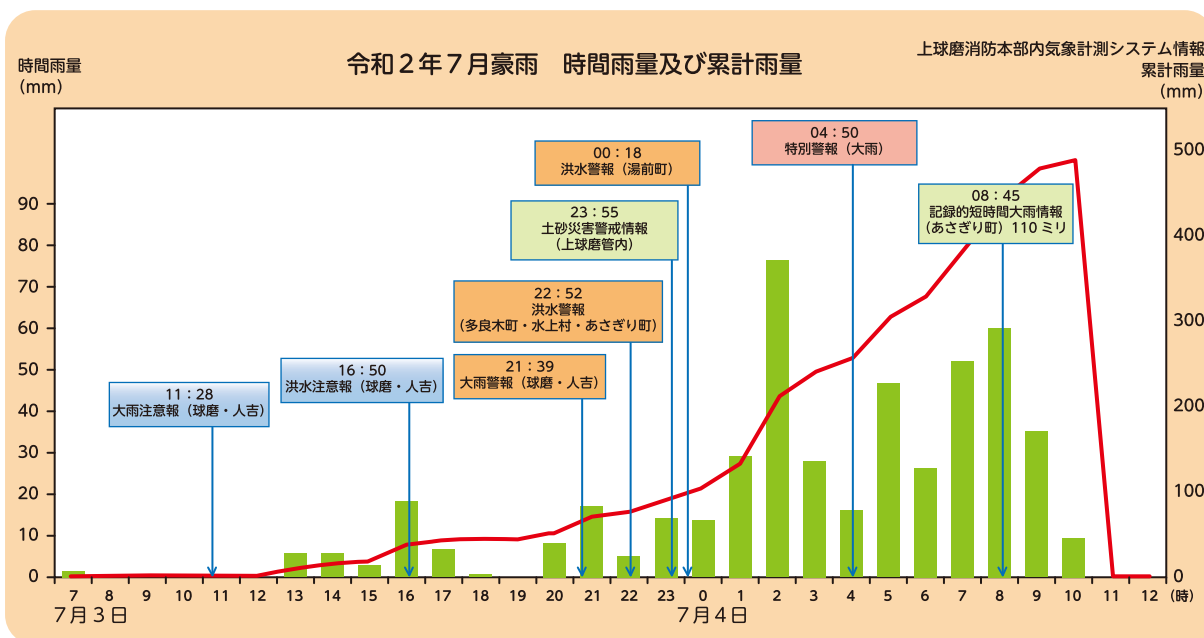
人吉球磨を襲った豪雨災害

令和2年7月3日から7月31日にかけて、梅雨前線の停滞により全国各地で大雨となり、河川は氾濫し、冠水や浸水するなど多くの人的被害・物的被害が発生しました。

人吉球磨においては、4日正午までの約11時間にわたり線状降水帯が継続して発生し、7月3日から13日までの総雨量が1000mmを超える記録的な大雨となりました。球磨川では、堤防の越水や決壊により市街地や農地などが広範囲にわたり浸水しました。

上球磨地域においても、各地で土砂崩れや断水、停電の発生、川や溝の増水による農地の冠水や住宅への浸水など、甚大な被害となりました。

近年、地震や台風、集中豪雨等、全国各地で未曾有の災害が頻発しており、地域や事業所で防災訓練を行うなど防災意識は向上しているところですが、私たちの想像を超える災害では被害が大きくなってしまいます。この経験を決して忘れず、少しでも被害の軽減ができるように、①住民一人ひとりによる『自助』、②近隣住民・地域による『共助』、③行政による『公助』を考えていかなければなりません。



庁舎2階から柳橋川を撮影



平常時の柳橋川 (令和2年10月上旬撮影)



あさぎり町深田地区



あさぎり町須恵地区



あさぎり町深田地区出動の様子



あさぎり町深田地区出動の様子



あさぎり町皆越地区



多良木町槻木地区



人吉市出動の様子①



人吉市出動の様子②

被災されました皆さま方に心からお見舞い申し上げますとともに、
1日でも早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

災害時の119番通報

台風や豪雨災害などで、消防の119番回線も被害を受けることがあります。実際に7月の豪雨災害時には、一般回線とともに119番回線も受け付けることができなくなりました。消防組合保有の携帯電話に119番通

報を入電させるよう臨時措置を実施しましたが、すべての携帯電話会社との臨時の切換措置を完了するまでに時間を要しました。切替え措置中は、119番通報を受けることができません。119番通報受付復旧までに、最善を尽くしますので、ご了承ください。



翻訳アプリ（ボイストラ）の導入

上球磨消防署では、スマートフォンアプリ「VoiceTra®（ボイストラ）」を導入しました。「ボイストラ」は、話しかけた言語を外国語に、また外国語を日本語に翻訳するアプリです。外国の方からの119番通報やケガ人を想定し、意思疎通がスムーズできるよう導入しました。31の言語に対応し、話しかけると自動で翻訳・読み上げを行ってくれるアプリであり、10の言語に関しては自動で何語かを判別※1することもできるものです。これらを使用し、119番通報時や現場で、外国の方にも変わらぬサービスを提供できるようにしていきます。

※1 自動判別できる言語…日本語・英語・中国語・韓国語・タイ語・フランス語
インドネシア語・ベトナム語・スペイン語・ミャンマー語

新型コロナウイルスの感染防止対策で設置する「飛沫防止用シート」の火災に注意!

新型コロナウイルスの感染防止対策として、レジカウンターや各受付窓口等に飛沫防止用シートを設置している事業所が多く見受けられます。県外において飛沫防止用シートに着火した火災が発生していますので、下図を参考にご注意ください。



安全な登山のために

管内は山に囲まれており、市房山や白髪岳などの山頂からは緑豊かな風景を一望できます。また、四季を通して、新緑、花、紅葉、樹氷と季節の変化を楽しむこともできます。

このように、登山にはたくさんの魅力がありますが、その一方で、急激な天気の変化、落石、滑落や道迷いなどによる遭難事故も多く、一つ間違えると命の危険につながることもあります。

令和2年8月上旬には、市房山で遭難事故が発生しました。消防機関等は、万一の場合に備え、救助体制を整えておりますが、地形の状況や樹木などにより遭難者を発見できない場合や、周囲の地形、気象の状況などにより、救助活動が行えない場合もあります。そのため、遭難事故を未然に防ぐために以下のポイントを確認し、楽しく安全に登山をしましょう。



あなたを守る7つのポイント

●余裕をもった登山計画を立てましょう！

当日は、悪天候や突然のアクシデントに遭遇してしまう場合があります。予備の装備と非常用の食糧を持参し、体力、技術、経験にあった計画を立てましょう。

●万全な体調で登山しましょう！

寝不足や体調不良で登山を行うのは大変危険です。登山の際は体調を整えて登るようにしましょう。

●落石に注意しましょう！

足下の浮き石だけでなく、頭上の落石にも注意してください。万一浮き石を落としてしまったら、下方にいる人に大きな声で伝えてください。



●天候に注意しましょう！

山の天候は急変しますので、常に天候に気を配ってください。気温差は平地と10度以上もあります。風や雨で体温が急激に奪われますので、防寒対策をとってください。登る前から天候が悪い時には、登山は控えましょう。

●雨上がりの登山は滑らないように注意しましょう！

雨が降った後は、石などが濡れてとても滑りやすくなっています。足場を確認しながら登りましょう。

●登山者記録簿への記入をしましょう！

市房山には1合目と3合目の林道終点地点に、白髪岳には登山口に「登山者記録簿」が設置されています。必要事項を必ず記入し、下山後の確認サインまでお願いします。



●市房山山頂心見の橋から二つ岩方面は立入禁止です！

心見の橋から二つ岩方面は、山腹崩壊等のため、大変危険です。

安全対策・万全な準備を整えて、楽しい登山をしましょう！

訓練棟建設中！

令和元年10月から新庁舎での業務を開始し、1年が経過しました。

旧庁舎の取り壊しが終了した令和2年3月頃より、国道から新庁舎全体がようやく見えるようになったところですが、現在、庁舎前では訓練棟の建設を行っています。

訓練棟と言ってもなかなか想像がつかないかもしれませんが、我々消防隊員が出勤に備えるため、技術の向上や実戦的な訓練を行う施設になります。北側に5階建ての主訓練棟、南側に3階建ての副訓練棟の2棟を建設しています。

上球磨消防組合発足から今年で46年目となりますが、本格的な訓練棟は初めての施設で職員一同完成を心待ちにしています。

地域住民の皆さんにお披露目できるのは、来春頃になりそうです。

工事期間中、近隣の皆様には騒音の発生などご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。また、敷地内は道幅が狭い箇所がありますので、来庁時には十分ご注意ください。



(令和2年8月下旬撮影)

今年度上球磨消防組合に採用された赤池です。消防士になりたいという夢を叶えることができ、喜びで一杯です。この選択をするまでに多くの時間悩み考えましたが、消防士になりたいという夢はぶれませんでした。スタートラインに立てた喜びを噛みしめていきたいです。地域住民の命を守り、優しく寄り添っていけるように日々頑張っています。



あかいけ ひろと
赤池 宏斗
出身（湯前町瀬戸口）

今年4月1日付けで1名の消防士が採用されました。約5か月間の初任科教育を9月18日に修了し、既に当本部での勤務をスタートしております。意気込みを語ってもらいました。

★新任消防士誕生★

